

試験日	令和6年9月20日
-----	-----------

受験番号	
------	--

一般貨物自動車運送事業の経営許可等の申請に係る法令試験問題

申請者(法人)名 _____

受験者の氏名 _____

(注意事項)

1. 事業者とあるのは、一般貨物自動車運送事業者（特別積合せ貨物運送に係るものを除く）を指します。
2. 設問の文中には、法令上の表現（固有名詞を除く。）を一部省略しているものもあります。

I. 次の記述のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を()内に記入しなさい。

問1 【貨物自動車運送事業法】（一般貨物自動車運送事業の経営）

一般貨物自動車運送事業を営もうとする者は、国土交通大臣の認可を受けなければならない。

()

問2 【貨物自動車運送事業法】（事業計画）

貨物自動車利用運送を行わないとして一般貨物自動車運送事業の許可を受けている事業者が、利用運送を行うとする事業計画の変更をしようとするときは、あらかじめその旨を、国土交通大臣に届け出なければならない。

()

問3【貨物自動車運送事業法】(運行管理者)

事業者は、事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務を行わせるため、国土交通省令で定めるところにより、国土交通大臣が認定する講習を修了した者のうちから、運行管理者を選任しなければならない。

()

問4【貨物自動車運送事業法】(公衆の利便を阻害する行為の禁止等)

事業者は、適正かつ合理的な運営を確保するため必要があると認めるときを除き、特定の荷主に対し、不当な差別的取扱いをすることができない。国土交通大臣は、法に規定する行為があるときは、事業者に対し、当該行為の停止又は変更を命ずることができる。

()

問5【貨物自動車運送事業法施行規則】(事業計画)

貨物自動車運送事業法に定める事業計画には、貨物自動車利用運送を行おうとする場合にあっては、利用する運送を行う一般貨物自動車運送事業者又は特定貨物自動車運送事業者の概要を記載しなければならない。

()

問6【貨物自動車運送事業法施行規則】(届出)

事業者の氏名、名称又は住所に変更があった場合、当該事業の許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長へ届け出なければならない。

()

問7【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（整備管理者の研修）

貨物自動車運送事業者は、道路運送車両法第50条第1項の規定により選任した整備管理者であって次に掲げるものに地方運輸局長が行う研修を受けさせなければならない。

- 一 整備管理者として新たに選任した者
- 二 最後に当該研修を受けた日の属する年度の末日を経過した者

()

問8【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（点呼等）

貨物自動車運送事業者は、アルコール検知器を営業所ごとに備え、貨物自動車運送事業輸送安全規則の規定により運転者に対し点呼を行う場合、当該運転者の属する営業所に備えられたアルコール検知器を用いて行わなければならない。

()

問9【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（適正な取引の確保）

事業者等は、運送条件が明確でない運送の引受け、運送の直前若しくは開始以降の運送条件の変更、荷主の都合による集貨地点等における待機又は運送契約によらない附帯業務の実施に起因する運転者の過労運転又は過積載による運送その他の輸送の安全を阻害する行為を防止するため、荷主と密接に連絡し、及び協力して、適正な取引の確保に努めなければならない。

()

問10【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運転者等台帳）

事業者等は、運転者が転任、退職その他の理由により運転者でなくなった場合には、直ちに、当該運転者に係る貨物自動車運送事業輸送安全規則に規定する運転者台帳に運転者でなくなった年月日及び理由を記載し、これを一年間保存しなければならない。

()

問 1 1 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理者等の選任）

事業者等は、運行管理者資格者証を有する者又は国土交通大臣が認定する講習を修了した者のうちから、運行管理者の業務を補助させるための者（補助者）を選任することができる。

（ ）

問 1 2 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理規程）

運行管理者は、乗務員の職務及び権限、統括運行管理者を選任しなければならない営業所にあつてはその職務及び権限並びに事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務の処理基準に関する規程を定めなければならない。

（ ）

問 1 3 【自動車事故報告規則】（速報）

事業者等は、その使用する自動車について5人以上の重傷者を生じた事故があったときは、電話その他適当な方法により、24時間以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸監理部長又は運輸支局長に速報しなければならない。

（ ）

問 1 4 【道路運送車両法】（整備管理者選任）

大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から15日以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。

（ ）

問 1 5 【道路運送車両法】（自動車検査証の有効期間）

車両総重量8トンの貨物の運送の用に供する自動車について、初めて道路運送車両法第60条第1項又は第71条第4項の規定により自動車検査証を交付する場合には、同法第61条第1項の規定にかかわらず、当該自動車検査証の有効期間は、2年とする。

（ ）

問16【道路交通法】（横断歩道等における歩行者等の優先）

車両等は、横断歩道等（当該車両等が通過する際に信号機の表示する信号又は警察官等の手信号等により当該横断歩道等による歩行者等の横断が禁止されているものを除く。次項において同じ。）又はその手前の直前で停止している車両等がある場合において、当該停止している車両等の側方を通過してその前方に出ようとするときは、その直前で停止することができるような速度で進行しなければならない。

（ ）

問17【道路交通法】（運行記録計による記録等）

道路交通法で定める運行記録計を備えなければならないこととされている自動車の使用者は、運行記録計により記録された当該自動車にかかる記録を、内閣府令で定めるところにより3年間保存しなければならない。

（ ）

問18【労働基準法】（解雇制限）

使用者は、労働者が業務上負傷し、又は疾病にかかり療養のために休業する期間及びその後30日間並びに産前産後の女性が第65条の規定によって休業する期間及びその後30日間は、解雇してはならない。ただし、使用者が、第81条の規定によって打切補償を支払う場合又は天災事変その他やむを得ない事由（その事由について行政官庁の認定を受けなければならない。）のために事業の継続が不可能となった場合においては、この限りでない。

（ ）

問19【自動車運転者の労働時間等の改善のための基準】（目的等）

この基準は、自動車運転者の労働時間等の改善のための基準を定めることにより、事業者の健全な発達を図ることを目的とする。

（ ）

問 2 0 【労働安全衛生法】（健康教育等）

労働安全衛生法に定める事業者は、労働者に対する健康教育及び健康相談その他労働者の健康の保持増進を図るため必要な措置を継続的かつ効率的に講ずるように努めなければならない。

()

問 2 1 【私的独占の禁止及び不正取引の確保に関する法律】（不公正な取引方法）

私的独占の禁止及び不正取引の確保に関する法律に定める事業者は、やむを得ない場合を除き私的独占又は不当な取引制限をしてはならない。

()

Ⅱ. 次の記述について、設問に該当するものを選択肢の中から選び()
内に記入しなさい。

問1 【貨物自動車運送事業法】(運賃及び料金等の掲示)

【貨物自動車運送事業法施行規則】(掲示事項)

事業者が、主たる事務所その他の営業所に掲示しなければならないものとして法で定められているものについて、誤っているものはどれか。次のア～ウの中から1つ選び()内にその記号を記入しなさい。

ア. 定款

イ. 運送約款

ウ. 業務の範囲(許可に付された条件によって業務の範囲が限定されている場合に限る。)

()

問2 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】(過労運転の防止)

貨物自動車運送事業者は、事業計画に従い業務を行うに必要な員数の運転者又は特定自動運行保安員を常時選任しておかなければならないが、運転者として選任できないものはどれか。次のア～エの中から1つ選び()内にその記号を記入しなさい。

ア. 労働者派遣事業者から派遣された者

イ. 日々雇い入れられる者

ウ. 6か月間の期間を定めて使用される者

エ. 自社の運転者からの紹介によって採用した者

()

問3【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（事故の記録）

事業者等が事業用自動車に係る事故が発生した場合に行う事故の記録について、貨物自動車運送事業輸送安全規則で定める記録すべき事項で正しいものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事故発生当時の天候
- イ. 主な積載物
- ウ. 再発防止対策
- エ. 荷主名

()

問4【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（従業員に対する指導及び監督）

事業者等は、国土交通大臣が告示で定めるところにより、運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣が告示で定める適性診断であって貨物自動車運送事業輸送安全規則の規定により国土交通大臣の認定を受けたものを受けさせなければならないことになっているが、対象となる運転者はどれか。次のア～ウの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 運転免許証の更新を行った者
- イ. 高齢者（65才以上の者をいう。）
- ウ. 運転経歴が5年間を満たさない者

()

問5【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理者の業務）

運行管理者の業務について、正しいものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事業用自動車の保管の用に供する自動車車庫を適切に管理すること。
- イ. 事業計画に従い業務を行うに必要な員数の事業用自動車の運転者を常時選任しておくこと。
- ウ. 貨物の積載方法について、従業員に対する指導及び監督を行うこと。
- エ. 定期点検整備の実施計画を定めること。

()

問6【貨物自動車運送事業報告規則】（運賃及び料金の届出）

事業者が運賃及び料金の設定又は変更をしたときは届出書を提出しなければならないが、届出する時期として定められているものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 設定又は変更を実施する日まで
- イ. 設定又は変更後、遅滞なく
- ウ. 設定又は変更後、十五日以内
- エ. 設定又は変更後、三十日以内

()

問7【道路運送車両法】(日常点検整備)(整備管理者)(自動車の構造)

(自動車検査証の記載事項の変更及び構造等変更検査)

道路運送車両法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。次のア～エの中から1つ選び()内にその記号を記入しなさい。

- ア. 自動車運送事業の用に供する自動車の使用者又はこれらの自動車を運行する者は、1日1回その適切な時期において、国土交通省令で定める技術上の基準により、日常的に点検すべき事項について、目視等により自動車を点検しなければならない。
- イ. 大型自動車使用者等は、整備管理者に対し、その職務の執行に必要な権限を与えなければならない。
- ウ. 自動車は、長さ、幅、高さ、車両総重量(車両重量、最大積載量及び55キログラムに乗車定員を乗じて得た重量の総和をいう。)等について、国土交通省令で定める基準に適合するものでなければ運行の用に供してはならない。
- エ. 自動車の使用者は、自動車検査証記載事項について変更があつたときは、その事由があつた日から15日以内に、当該変更について、国土交通大臣が行う自動車検査証の変更記録を受けなければならない。ただし、その効力を失っている自動車検査証については、これに変更記録を受けるべき時期は、当該自動車を使用しようとする時とすることができる。

()

問8【道路交通法】(交通事故の場合の措置)

交通事故があったとき、当該交通事故に係る車両等の運転者その他の乗務員が直ちに運転を停止して講じなければならない必要な措置として正しいものはどれか。次のア～ウの中から1つ選び()にその記号を記入しなさい。

- ア. 運行管理者へ報告し、指示を仰ぐこと
- イ. 積載物の損傷の程度を調べ、荷主へ報告すること
- ウ. 負傷者を救護し、道路における危険を防止すること

()

問9【私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律】(定義)

私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の定義について、【 】内にあてはまるものはどれか。次のア～ウの中から1つ選び()内にその記号を記入しなさい。

この法律において【 】とは、事業者が、契約、協定その他何らの名義をもつてするかを問わず、他の事業者と共同して対価を決定し、維持し、若しくは引き上げ、又は数量、技術、製品、設備若しくは取引の相手方を制限する等相互にその事業活動を拘束し、又は遂行することにより、公共の利益に反して、一定の取引分野における競争を実質的に制限することをいう。

- ア. 独占的状态
- イ. 不当な取引制限
- ウ. 不公正な取引方法

()

試験日	令和6年9月20日
-----	-----------

受験番号	
------	--

一般貨物自動車運送事業の経営許可等の申請に係る法令試験問題

申請者(法人)名 _____

受験者の氏名 _____

(注意事項)

1. 事業者とあるのは、一般貨物自動車運送事業者（特別積合せ貨物運送に係るものを除く）を指します。
2. 設問の文中には、法令上の表現（固有名詞を除く。）を一部省略しているものもあります。

I. 次の記述のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を（ ）内に記入しなさい。

問1 【貨物自動車運送事業法】（一般貨物自動車運送事業の経営）

一般貨物自動車運送事業を営もうとする者は、国土交通大臣の認可を受けなければならない。

(×)

問2 【貨物自動車運送事業法】（事業計画）

貨物自動車利用運送を行わないとして一般貨物自動車運送事業の許可を受けている事業者が、利用運送を行うとする事業計画の変更をしようとするときは、あらかじめその旨を、国土交通大臣に届け出なければならない。

(×)

問3【貨物自動車運送事業法】(運行管理者)

事業者は、事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務を行わせるため、国土交通省令で定めるところにより、国土交通大臣が認定する講習を修了した者のうちから、運行管理者を選任しなければならない。

(×)

問4【貨物自動車運送事業法】(公衆の利便を阻害する行為の禁止等)

事業者は、適正かつ合理的な運営を確保するため必要があると認めるときを除き、特定の荷主に対し、不当な差別的取扱いをすることができない。国土交通大臣は、法に規定する行為があるときは、事業者に対し、当該行為の停止又は変更を命ずることができる。

(×)

問5【貨物自動車運送事業法施行規則】(事業計画)

貨物自動車運送事業法に定める事業計画には、貨物自動車利用運送を行おうとする場合にあっては、利用する運送を行う一般貨物自動車運送事業者又は特定貨物自動車運送事業者の概要を記載しなければならない。

(○)

問6【貨物自動車運送事業法施行規則】(届出)

事業者の氏名、名称又は住所に変更があった場合、当該事業の許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長へ届け出なければならない。

(○)

問7【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（整備管理者の研修）

貨物自動車運送事業者は、道路運送車両法第50条第1項の規定により選任した整備管理者であって次に掲げるものに地方運輸局長が行う研修を受けさせなければならない。

- 一 整備管理者として新たに選任した者
- 二 最後に当該研修を受けた日の属する年度の末日を経過した者

（ × ）

問8【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（点呼等）

貨物自動車運送事業者は、アルコール検知器を営業所ごとに備え、貨物自動車運送事業輸送安全規則の規定により運転者に対し点呼を行う場合、当該運転者の属する営業所に備えられたアルコール検知器を用いて行わなければならない。

（ ○ ）

問9【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（適正な取引の確保）

事業者等は、運送条件が明確でない運送の引受け、運送の直前若しくは開始以降の運送条件の変更、荷主の都合による集貨地点等における待機又は運送契約によらない附帯業務の実施に起因する運転者の過労運転又は過積載による運送その他の輸送の安全を阻害する行為を防止するため、荷主と密接に連絡し、及び協力して、適正な取引の確保に努めなければならない。

（ ○ ）

問10【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運転者等台帳）

事業者等は、運転者が転任、退職その他の理由により運転者でなくなった場合には、直ちに、当該運転者に係る貨物自動車運送事業輸送安全規則に規定する運転者台帳に運転者でなくなった年月日及び理由を記載し、これを一年間保存しなければならない。

（ × ）

問 1 1 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理者等の選任）

事業者等は、運行管理者資格者証を有する者又は国土交通大臣が認定する講習を修了した者のうちから、運行管理者の業務を補助させるための者（補助者）を選任することができる。

（ ○ ）

問 1 2 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理規程）

運行管理者は、乗務員の職務及び権限、統括運行管理者を選任しなければならない営業所にあつてはその職務及び権限並びに事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務の処理基準に関する規程を定めなければならない。

（ × ）

問 1 3 【自動車事故報告規則】（速報）

事業者等は、その使用する自動車について5人以上の重傷者を生じた事故があったときは、電話その他適当な方法により、24時間以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸監理部長又は運輸支局長に速報しなければならない。

（ ○ ）

問 1 4 【道路運送車両法】（整備管理者選任）

大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から15日以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。

（ ○ ）

問 1 5 【道路運送車両法】（自動車検査証の有効期間）

車両総重量8トンの貨物の運送の用に供する自動車について、初めて道路運送車両法第60条第1項又は第71条第4項の規定により自動車検査証を交付する場合には、同法第61条第1項の規定にかかわらず、当該自動車検査証の有効期間は、2年とする。

（ × ）

問16【道路交通法】（横断歩道等における歩行者等の優先）

車両等は、横断歩道等（当該車両等が通過する際に信号機の表示する信号又は警察官等の手信号等により当該横断歩道等による歩行者等の横断が禁止されているものを除く。次項において同じ。）又はその手前の直前で停止している車両等がある場合において、当該停止している車両等の側方を通過してその前方に出ようとするときは、その直前で停止することができるような速度で進行しなければならない。

（ × ）

問17【道路交通法】（運行記録計による記録等）

道路交通法で定める運行記録計を備えなければならないこととされている自動車の使用者は、運行記録計により記録された当該自動車にかかる記録を、内閣府令で定めるところにより3年間保存しなければならない。

（ × ）

問18【労働基準法】（解雇制限）

使用者は、労働者が業務上負傷し、又は疾病にかかり療養のために休業する期間及びその後30日間並びに産前産後の女性が第65条の規定によって休業する期間及びその後30日間は、解雇してはならない。ただし、使用者が、第81条の規定によって打切補償を支払う場合又は天災事変その他やむを得ない事由（その事由について行政官庁の認定を受けなければならない。）のために事業の継続が不可能となった場合においては、この限りでない。

（ ○ ）

問19【自動車運転者の労働時間等の改善のための基準】（目的等）

この基準は、自動車運転者の労働時間等の改善のための基準を定めることにより、事業者の健全な発達を図ることを目的とする。

（ × ）

問20【労働安全衛生法】(健康教育等)

労働安全衛生法に定める事業者は、労働者に対する健康教育及び健康相談その他労働者の健康の保持増進を図るため必要な措置を継続的かつ効率的に講ずるように努めなければならない。

(×)

問21【私的独占の禁止及び不正取引の確保に関する法律】(不公正な取引方法)

私的独占の禁止及び不正取引の確保に関する法律に定める事業者は、やむを得ない場合を除き私的独占又は不当な取引制限をしてはならない。

(×)

Ⅱ. 次の記述について、設問に該当するものを選択肢の中から選び()
内に記入しなさい。

問1 【貨物自動車運送事業法】(運賃及び料金等の掲示)

【貨物自動車運送事業法施行規則】(掲示事項)

事業者が、主たる事務所その他の営業所に掲示しなければならないものとして法で定められているものについて、誤っているものはどれか。次のア～ウの中から1つ選び()内にその記号を記入しなさい。

ア. 定款

イ. 運送約款

ウ. 業務の範囲(許可に付された条件によって業務の範囲が限定されている場合に限る。)

(ア)

問2 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】(過労運転の防止)

貨物自動車運送事業者は、事業計画に従い業務を行うに必要な員数の運転者又は特定自動運行保安員を常時選任しておかなければならないが、運転者として選任できないものはどれか。次のア～エの中から1つ選び()内にその記号を記入しなさい。

ア. 労働者派遣事業者から派遣された者

イ. 日々雇い入れられる者

ウ. 6か月間の期間を定めて使用される者

エ. 自社の運転者からの紹介によって採用した者

(イ)

問3【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（事故の記録）

事業者等が事業用自動車に係る事故が発生した場合に行う事故の記録について、貨物自動車運送事業輸送安全規則で定める記録すべき事項で正しいものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事故発生当時の天候
- イ. 主な積載物
- ウ. 再発防止対策
- エ. 荷主名

（ ウ ）

問4【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（従業員に対する指導及び監督）

事業者等は、国土交通大臣が告示で定めるところにより、運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣が告示で定める適性診断であって貨物自動車運送事業輸送安全規則の規定により国土交通大臣の認定を受けたものを受けさせなければならないことになっているが、対象となる運転者はどれか。次のア～ウの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 運転免許証の更新を行った者
- イ. 高齢者（65才以上の者をいう。）
- ウ. 運転経歴が5年間を満たない者

（ イ ）

問5【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理者の業務）

運行管理者の業務について、正しいものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事業用自動車の保管の用に供する自動車車庫を適切に管理すること。
- イ. 事業計画に従い業務を行うに必要な員数の事業用自動車の運転者を常時選任しておくこと。
- ウ. 貨物の積載方法について、従業員に対する指導及び監督を行うこと。
- エ. 定期点検整備の実施計画を定めること。

(ウ)

問6【貨物自動車運送事業報告規則】（運賃及び料金の届出）

事業者が運賃及び料金の設定又は変更をしたときは届出書を提出しなければならないが、届出する時期として定められているものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 設定又は変更を実施する日まで
- イ. 設定又は変更後、遅滞なく
- ウ. 設定又は変更後、十五日以内
- エ. 設定又は変更後、三十日以内

(エ)

問7【道路運送車両法】(日常点検整備)(整備管理者)(自動車の構造)

(自動車検査証の記載事項の変更及び構造等変更検査)

道路運送車両法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。次のア～エの中から1つ選び()内にその記号を記入しなさい。

- ア. 自動車運送事業の用に供する自動車の使用者又はこれらの自動車を運行する者は、1日1回その適切な時期において、国土交通省令で定める技術上の基準により、日常的に点検すべき事項について、目視等により自動車を点検しなければならない。
- イ. 大型自動車使用者等は、整備管理者に対し、その職務の執行に必要な権限を与えなければならない。
- ウ. 自動車は、長さ、幅、高さ、車両総重量(車両重量、最大積載量及び55キログラムに乗車定員を乗じて得た重量の総和をいう。)等について、国土交通省令で定める基準に適合するものでなければ運行の用に供してはならない。
- エ. 自動車の使用者は、自動車検査証記載事項について変更があつたときは、その事由があつた日から15日以内に、当該変更について、国土交通大臣が行う自動車検査証の変更記録を受けなければならない。ただし、その効力を失っている自動車検査証については、これに変更記録を受けるべき時期は、当該自動車を使用しようとする時とすることができる。

(ア)

問8【道路交通法】(交通事故の場合の措置)

交通事故があったとき、当該交通事故に係る車両等の運転者その他の乗務員が直ちに運転を停止して講じなければならない必要な措置として正しいものはどれか。次のア～ウの中から1つ選び()にその記号を記入しなさい。

- ア. 運行管理者へ報告し、指示を仰ぐこと
- イ. 積載物の損傷の程度を調べ、荷主へ報告すること
- ウ. 負傷者を救護し、道路における危険を防止すること

(ウ)

問9【私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律】(定義)

私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の定義について、【 】内にあてはまるものはどれか。次のア～ウの中から1つ選び()内にその記号を記入しなさい。

この法律において【 】とは、事業者が、契約、協定その他何らの名義をもつてするかを問わず、他の事業者と共同して対価を決定し、維持し、若しくは引き上げ、又は数量、技術、製品、設備若しくは取引の相手方を制限する等相互にその事業活動を拘束し、又は遂行することにより、公共の利益に反して、一定の取引分野における競争を実質的に制限することをいう。

- ア. 独占的状态
- イ. 不当な取引制限
- ウ. 不公正な取引方法

(イ)

北陸信越運輸局

(注)受験者数には「欠席者」を含む。

試験日	初回								再試験								合計										
	受験者数	内訳		合格者数	内訳	不合格者数	内訳	合格率	受験者数	内訳		合格者数	内訳	不合格者数	内訳	合格率	受験者数	内訳		合格者数	内訳	不合格者数	内訳	合格率			
		新規	譲渡等							新規	譲渡等							新規	譲渡等						新規	譲渡等	新規
R6.9.20	5	4	1	4	3	1	1	0	80.0%	6	5	1	5	4	1	1	0	83.3%	11	9	2	9	7	2	2	0	81.8%